



1年間ありがとうございました

校長 中村 篤

花壇のチューリップや校庭の桜が早くも花を咲かせ始めました。いよいよ卒業・入学の春が訪れたことを実感しています。これまで、保護者をはじめ、地域の皆様には大変お世話になりました。おかげさまで子どもたちはそれぞれの成長を遂げ、進学や進級を迎えることができます。

3月3日、朝の時間に6年生を送る会を実施しました。5年生の運営委員の児童と担当教員が中心となって事前に録画・作成した、教職員や1～5年生各クラスからのメッセージ動画をTVで放送しました。「卒業おめでとうございます」「中学校へ行っても頑張ってください」「応援しています」「優しくしてくれてありがとう」などの言葉と、クラスによっては歌を贈ったり、黒板に飾りつけをしたりと、様々な工夫を凝らしながら、卒業する6年生に向けてお祝いの気持ちを伝えました。

VTRも終わり、「いい内容だったなあ」と思いふけていたのも束の間、「ちょっと待った！」の掛け声と共に、再び映像が流れ始めました。「6年生にプレゼントを渡したい」「教室に突撃だ！」と下級生が6年生の教室に向かう様子が映っています。その映像は事前に録画したものではなく、何とタブレットを使った生中継だったのです。今の時代こんなことができるのかと驚きましたが、何よりも感心したのは、この生中継のサプライズが子どもたちのアイデアだったということです。突撃した6年生の教室で、下級生が6年生一人ひとりに紙皿で作ったメダルをプレゼントしました。6年生はきっと喜んでくれたことでしょう。思いの伝わる、とてもすばらしい6年生を送る会でした。

昨年の4月、新年度を迎えるに当たり、私は6年生の学年集会で大きく2つの願いをしました。城北小学校を「あいさつと笑顔があふれる学校」にするために、①下級生の手本となるように、進んであいさつをしてほしい、②笑顔で学校生活を過ごせるようにするためにも、勉強を頑張ってもらいたい、ということです。どれだけの子どもたちが意識して実行してくれたかはわかりませんが、6年生だけに限らず、6年生が中学生になっても、1～5年生が進級しても、私の子どもたちへの2つの願いは変わりません。もちろん、身に付けてもらいたい力や努力をしてほしいことはこれ以外にもたくさんあります。本校では、今後とも子どもたちが楽しく学校生活を送れるよう、「あいさつと笑顔があふれる学校」づくりに職員一同精進してまいります。そして、保護者や地域の皆様、より主体的・積極的なご支援を頂きながら、本校の教育活動の一層の充実を図りたいと考えております。新年度につきましても、どうぞよろしく願いいたします。

◆◇悩みを相談できる相談窓口◇◆

学校生活のことや友達関係のことなど、様々な悩みを相談できます。悩みを聞いてもらうだけで、気持ちが軽くなる場合があります。一人で悩まず、ぜひ相談してください。

■さいたま市24時間子どもSOS窓口 0120-0-78310 (毎日24時間)

■その他 さいたま市には様々な相談窓口があります。

「相談窓口のご案内」<https://www.city.saitama.jp/002/001/016/001/p033924.html>

※学校HPのトップページにもリンクバナーがありますので、そちらからもご覧いただけます。